

たどく
多読レベル0

ともだちといっしょにあそびたいとき、
なんていう？

「入れて」
い



オリジナル2

もくてき
目的：ともだちといっしょにあそぶ。

指導者の皆さんへ

📖 ジャボラNPOO リライト本の目的

- ① 多読による、学習者の自己学習の推進。
- ② 外国人が理解しにくい日本人の心情や考え方、日本文化を学んでもらう。

📖 『多読表』を書く

これは、学習者の振り返り記録です。(ポートフォリオ)別紙

- ① 何冊読んだのか(多読)記録します。
- ② おもしろさを三段階で評価します。(😊 😐 😞)
- ③ 感想のひとこと書きができます。

多読表

【○ぜんぶよんだ △ぜんぶよまなかった】 【😊おもしろかった 😐まあまあ 😞あまりおもしろくなかった】

レベル	Vol	タイトル	読んだ 何月 何日	○△	感想	😊😐😞
ジャボラ	0	「いれて」				
	0	「おすれもの」				
	1	空地震				
オリジナル	1	舌切り雀				
	2	明日は遠足				
	2	お母さんへんしん ～わたしは、時間を守るわよ！				
	2	稲むらの火				
	2	正直五兵衛				

ひまわりしようがっこうの

ひるやすみが

はじまります。

「わたしも、入れて。」

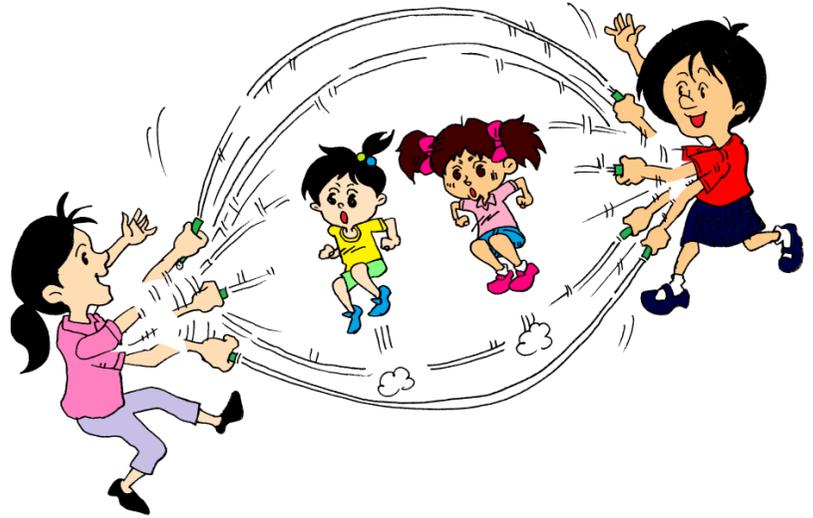
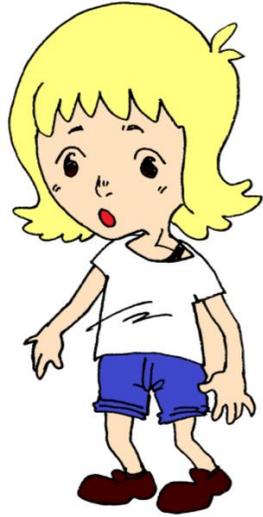




「うん、

」。

「わたしも、○○○。」





「うん、

〇〇〇〇」

みんなであわとび

たのしいね。



「。。。。。も、。。。」

「。〇〇〇」

「うん、」



「○○○」

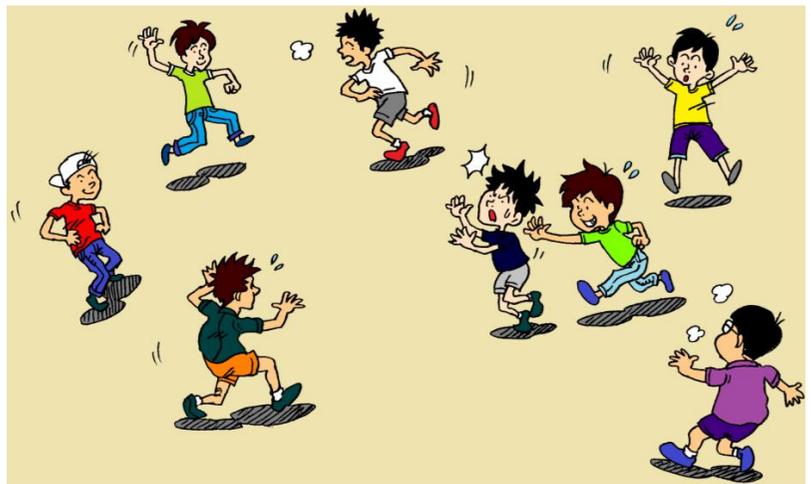
「○○」



みんなまで

おにぎっし

たのしいね。



なわとび

ドッジボール

おにぎっし



【レベルについて ～大人編～】

- ◆本書は、NPO多言語多読監修「にほんご多読ボックス」(大修館書店)のレベルに基づいて作成されています。
- ◆学習者がレベルに応じて、楽にたくさん読めるように、語彙や文法を制限してあります。
- ◆下の表が、「にほんご多読ボックス」のレベルの詳細です。

レベル	語彙	字数/1話	主な文法項目
0 入門	350	～400	現在形、過去形、疑問詞、～たい など ※基本的に「です・ます体」を使っています。
1 初級前半	350	400 ～1500	現在形、過去形、疑問詞、～たい など ※基本的に「です・ます体」を使っています。
2 初級後半	500	1500 ～3000	辞書形、て形、ない形、た形、連体修飾、 ～と(条件)、～から(理由)、～なる、 ～のだ など
3 初中級	800	2500 ～6000	可能形、命令形、受身形、意向形、～とき、 ～たら・ば・なら、～そう(様態)、 ～よう(推量・比喻)、複合動詞 など
4 中級	1300	5000 ～15000	使役形、使役受身形、～そう(伝聞)、 ～らしい、～はず、～もの、～ようにする ／なる、ことにする／なる など
5 中上級	2000	8000 ～25000	機能語・複合語・慣用表現・敬語など 例) ～につれて、～わけにはいかない、切り 開く／召し上がる、伺う

©NPO多言語多読については、ホームページをご覧ください。

<http://tadoku.org/> (「NPO多言語多読」でも検索できます。)

ひるやすみ
みんなであそぶと
たのしいね。



この作品は、平成28年度文化庁委託事業によりNPO法人日本語教育ボランティア協会が作成しました。著作権は文化庁にあります。

提供元URL：http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/seikatsusha/

挿絵：上ノ内 智之
創作・監修：ジャボラNPO

